



高橋 八重典 議員 無会派

問 深刻な農業問題と対峙せよ

答 健全な維持と発展を図る

問 生産者、消費者ベースで米価は適正か。

答 〔産業振興課長〕判断できない。

問 農業振興地域整備計画アンケートの趣旨は。

答 長期的観点から農業振興の方向と整備計画の構想を定めるための基礎調査。

問 9年間改訂しなかった理由は。

答 大規模開発に係る事案がなかったため。

問 実態にそぐわないアンケートでの改訂か。

答 計画作成のための基礎資料の一部である。

問 離農と就農の現実をどう認識しているか。

答 農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地などの諸問題がある。

問 本市の農業ポテンシャルに対する見解は。

答 〔市長〕都市近郊という立地や優れた交通アクセスを生かし、都市型農業や集約的な施設園芸が発達している。

問 農地転用後目的外使用が起こす重大事案に対するリスクマネジメントは。

答 〔市民生活部長〕リスクは起こるものと仮定し、リスクの顕在化影響の軽減策を普段から準備し、実行することが大切と考える。

問 国、県を巻き込んだリスクマネジメントが必要では。

答 県や近隣自治体の関係部署、警察署や消防署等の関係機関を含めた情報交換会等を開催し、協力体制を強化していく。

問 本市の考える農業と優良農地保全のスタンスは。

答 〔市長〕農業は認定農業者等の担い手を中心に、多様な人たちの判断と実行で営まれるもので、優良農地は地域との調和に配慮し農業利用されると考える。



▲廃業金魚池（手前）と転用済農地（奥）



▲優良農地（手前）と転用済農地（奥）